

ADESSO

# カレンダー天気電波時計

MODEL: TB-834

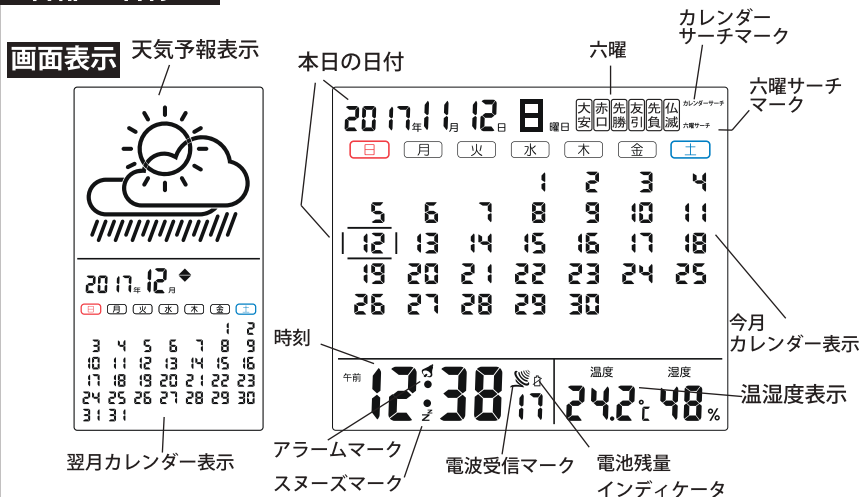
取扱説明書・保証書付

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、この取扱説明書(保証書付)はお手元に保存の上、必要に応じてご覧ください。

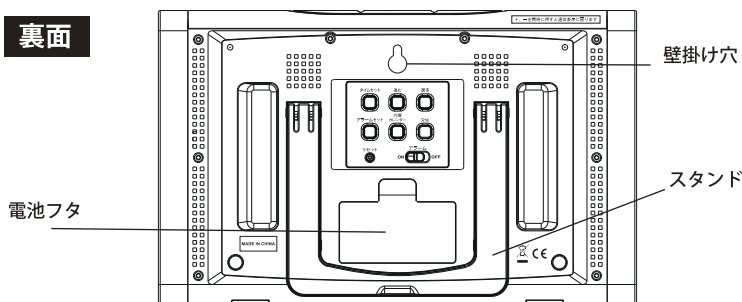
## 本製品の特長

- 約12時間後の天気をお天気アイコンで表示。
  - 2か月分のカレンダーを同時表示。
  - 大きく見やすいカレンダー表示
  - 六曜表示
  - 電波受信できない場合でも、通常のクォーツ時計としてご使用になれます。
  - 40/60kHz自動受信タイプ
  - 温度・湿度表示機能
  - アラーム&スヌーズ機能
- ※この製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。

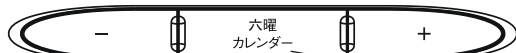
## 各部の名称



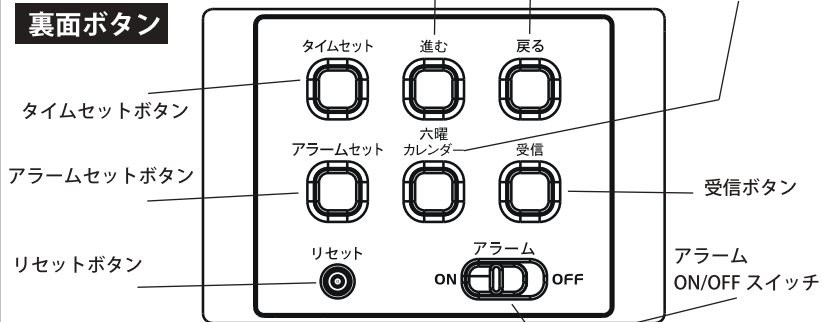
## 裏面



## 天面



## 裏面ボタン



## 電波受信方法

### 電波自動受信方法

1. 本体裏面の電池フタを開けて、単3アルカリ電池2本を⊕⊖を間違えないように入れてください。(絶縁体で止めてある場合は抜いてください。)入れ終わると画面表示が全点灯します。電池フタを元に戻してください。
2. リセットボタンを先の細いもので押してください。標準電波の受信を開始します。この時電波受信マークが点滅します。
3. 本体を窓際などできるだけ電波の受信しやすい場所においてご使用ください。
  - 受信が成功した場合、電波受信マークが点灯し、正しい時刻、カレンダーを表示します。
  - 受信できなかった場合、電波受信マークが消灯し、時刻、カレンダーの修正は行いません。

※この場合、置場所を変えてから、受信ボタンを2秒間押すと再度電波受信マークが点滅し、強制的に受信を開始します。

※地域環境条件によっては受信不調により、受信に時間がかかる場合があります。一日の内で夜間の方が昼間に比べて比較的受信状態が良くなりますので、受信できなかった場合でも一昼夜置くことにより受信できる場合があります。

※使用場所の受信状態が良くない場合、数分で受信を中断することがあります。

## 手動での時刻・カレンダーの合わせ方

- 電波を自動受信できなかったときは、手動で時刻・カレンダーを合わせることができます。この場合時計はクォーツ精度で動作します。
1. 通常表示の時、タイムセットボタンを長押ししてください。
  2. 「時」表示が点滅するので、進む・戻るボタンを押して合わせてください。
  3. 次にタイムセットボタンを押すと、「分」表示が点滅するので、進む・戻るボタンを押して合わせてください。
  4. 次にタイムセットボタンを押すと、「秒」表示が点滅します。進む・戻るボタンを押すと00秒になります。
  5. 次にタイムセットボタンを押すと、「12Hr」と表示されるので、進む・戻るボタンを押して12時間制または24時間制を選んでください。
  6. 次にタイムセットボタンを押すと、「年」表示が点滅するので、進む・戻るボタンを押して合わせてください。
  7. 次にタイムセットボタンを押すと、「月」表示が点滅するので、進む・戻るボタンを押して合わせてください。
  8. 次にタイムセットボタンを押すと、「日」表示が点滅するので、進む・戻るボタンを押して合わせてください。  
※曜日は自動的に合わされます。
- 最後にタイムセットボタンを押すと、通常表示に戻ります。  
※セット中に約30秒間、何もボタンを押さないでいると通常時刻表示に戻ります。  
※進む・戻るボタンを長押しすると早く数字を移動させることができます。

## アラームについて



### アラームのセット方法

1. 通常時刻表示の時にアラームセットボタンを押すとアラームモードになります。ALと表示されたら、アラームセットボタンを長押ししてください。
  2. 「時」表示が点滅するので、進む・戻るボタンを押して合わせてください。
  3. 次にアラームセットボタンを押すと、「分」表示が点滅するので、進む・戻るボタンを押して合わせてください。
  4. 次にアラームセットボタンを押すと、通常表示に戻ります。  
※セット中に約30秒間、何もボタンを押さないでいると通常時刻表示に戻ります。
  5. 最後にアラームON/OFFスイッチをONにしてください。セットしたアラーム時刻になるとアラームが鳴ります。
- ※アラームがONの時は常にスヌーズマークも点灯します。

### アラームを止める場合(スヌーズ機能)

アラームが鳴っている時にボタン(どのボタンでもOK)を押すとスヌーズマークが点滅し、スヌーズ機能が働きます。アラーム音が止まり約5分後に再び鳴り出します。  
※アラームは約1分間で自動的に止まります。この場合、アラームマークは表示されたまま、翌日のアラーム時刻に再び鳴り出します。

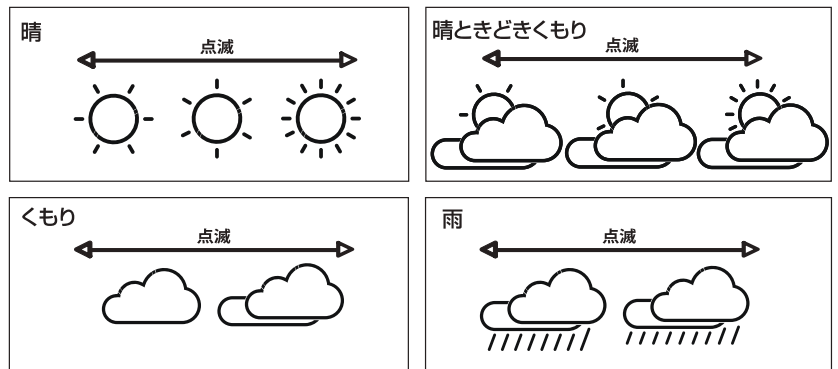
### アラームを完全に止める場合

- アラームが鳴っている時にアラームON/OFFスイッチをOFFにするとアラーム音が止まります。翌日の同時刻に鳴らしたい場合は、スイッチをONにしてください。

## 天気予報

内蔵されているセンサーで気圧の変化を察知し、収集したデータを電子回路を通じて約12時間後の半径30~40メートル以内の天気を表示してお知らせします。  
※天気予報は、今後約12時間後の天気を対象としています。現在の天気概況を反映しているものではありません。  
※気象庁発表の天気予報を参考にして本機能は目安としてご使用ください。  
※この商品は室内のみでご使用ください。

※ご使用にあたっては、製品の特性をよくご理解の上お使いください。天気予報により生じる二次災害や損害等は一切その責任を負いませんのでご了承ください。



## デジタルカレンダー使用方法

- 通常時刻表示の時、**+**ボタンを押す度に、次月のカレンダーが表示され、**-**ボタンを押す度に、先月のカレンダーが表示されます。
- このモードが進行中の時は画面右上に**カレンダーサーチ**と表示されます。
- +**・**-**ボタンを同時に押すと通常表示に戻ります。
- 2000年1月から2099年12月まで表示します。

## 六曜サーチ機能について

六曜ボタンを押すと、表示している月の六曜が点滅します。さらに、六曜ボタンを押すことで点滅する六曜を“大安”“赤口”“先勝”“友引”“先負”“仏滅”にそれぞれ切替えられます。

- このモードが進行中の時は画面右上に**六曜サーチ**と表示されます。
- +**・**-**ボタンを同時に押すと通常表示に戻ります。

## 温度・湿度計について

- 温度や湿度が低すぎたり高過ぎたりする場合、温度が70度以上、湿度が90%以上で“Hi”と表示されます。温度が-40度以下、湿度が20%以下で“Lo”と表示されます。  
※この商品は室内のみでご使用ください。

### ご注意

※本製品は工業用計測器として使用する目的で製造されたものではありません。ご使用にあたっては、製品の特性を良くご理解の上お使いください。  
※温度・湿度の精度誤差などにより生じる二次災害や損害等については、弊社では一切その責任を負えませんのでご了承ください。

## 電波クロックについて

### ●電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

### ●標準電波とは

福島県の大鷹鳥谷山(おおたかどややま)標準電波送信所(周波数40KHz)と、福岡・佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同60KHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

### ●電波受信の条件

受信可能地域の目安は、条件により異なりますが各送信所よりおおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。

通常は東日本では東局(周波数40KHz)西日本では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。ただし、地域、地形などの影響により、遠い方の送信所の電波を受信する可能性がありますので、受信に失敗した場合はもう一方の送信所からの電波もお試してください。

※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。

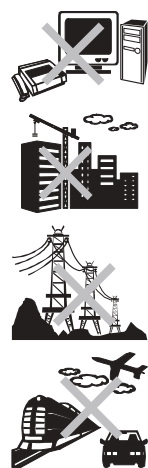
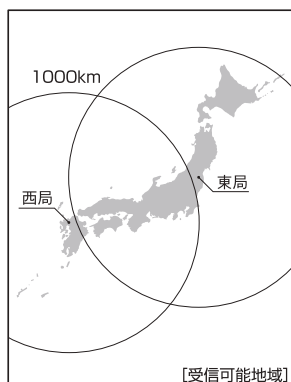
※電波を受信できない場合は、通常のクォーツ時計として月差±40秒の精度で計時します。

### ●受信に適している場所、不向きな場所・時間帯について

本製品は、AMラジオと同様に内蔵のレシーバーにより電波を受信するものです。できるだけ、電波の受けやすい窓際もしくは時計体の正面または裏面が送信所の方向に向く場所でご使用下さい。

次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。

- ①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。
- ②電波を受信するのに妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。  
・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。  
・テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。
- ③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。  
・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。
- ④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)
- ⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。
- ⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなっています。夜間に受信することをおすすめします。



## 電池について

- 使用電池/単3乾電池×2本
  - アラーム・スヌーズ機能は電池の消耗が激しいので、アルカリ電池のご使用をおすすめします。
  - 電池が消耗すると**電池残量インディケータ**が点灯しますので、新しい乾電池と交換してください。電池プタを開けて+を正しくセットしてください。
- ※付属の電池は、工場出荷よりテスト用として入れられているモニター電池です。
- ※**電池交換の際は必ずリセットボタンを押して初期状態にして、再度時刻設定をしてください。**

## 警告

### ●アルカリ電池について

- ①ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- ②万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

### ●電池について

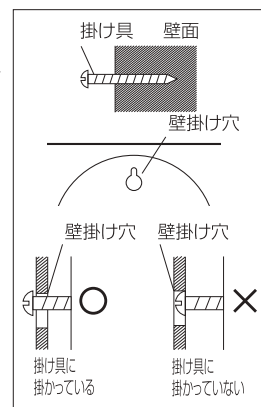
下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破裂などのおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- ①⊕⊖を正しく入れてください。
- ②電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。
- ③この電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
- ④電池に直接ハンダ付けしないでください。
- ⑤直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。
- ⑥時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。
- ⑦時計に添付の電池は工場出荷時よりつけられていますので、電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

## 注意

### ○時計の掛け方について

1. 掛け具(木ねじ)を使用できる壁面は、木の柱や厚い木質の壁面です。それ以外の石膏ボード、コンクリート、薄いベニヤ板などの壁面には使用できません。掛け具以外のときは、時計を掛ける場所の材質に合い、時計の重量に十分耐えられる市販の掛け具を選んで取り付けてください。
2. 掛け具は時計を掛けるため、ある程度の幅が必要です。掛け具がぐらぐらと動かなくなるまで押し込んで固定してください。
3. 掛け具がしっかり固定されて動かない事を確認の上、裏面の壁掛け穴に掛け具を通して、時計を掛けてください。
4. 壁掛け穴に掛け具が確実に掛かったことを確認するために、時計を上下・左右に軽く動かしてください。
5. 掛け具の止り具合、時計の掛け方が不完全ですと、時計が落下して怪我をしたり、時計が破損する恐れがあり危険です。



## 液晶パネルについて

- 液晶パネルが破損した場合、ガラス及び中の液晶には十分に注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。
- 皮膚に付着した場合  
付着物をふき取り、水で流し、石けんで良く洗浄してください。
- 目に入った場合  
きれいな水で良く洗い流し、最低15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合  
きれいな水で良く口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- 液晶パネル面に触れないでください。表示が薄くなったりムラになることがあります。しばらく放置しますと元に戻ります。